

令和7年度指定管理業務実績調書（指定管理者記入用）

公の施設名称： 藤岡中央児童館
所 管 課： 子ども課
調査対象期間： 令和7年4月1日～令和8年3月31日

1. 指定管理者の概要

名 称	特定非営利活動法人ラポールの会	代 表 者	理事長 田中 悦二郎
所 在 地	藤岡市藤岡295番地	指 定 期 間	令和5年4月1日～令和10年3月31日
業 務 内 容	藤岡中央児童館管理運営		

2. 管理運営の実績

開館日数			利用者数		
	令和6年度	令和7年度		令和6年度	令和7年度
目標・計画	293	292	目標・計画	24000	24000
実績値	293	292	実績値	18127	18457
達成度	100%	100%	達成度	76%	77%
前年比		100%	前年比		102%

収支状況				
		令和5年度	令和6年度	令和7年度
収入	計画	19,354,000	20,336,400	20,379,600
	指定管理料	14,562,000	14,562,000	14,562,000
	その他	5,878,271	5,336,473	5,028,141
	繰越			
	合計	20,440,271	19,898,473	19,590,141
	前年比		97%	98%
支出	計画	19,354,000	20,336,400	20,379,600
	人件費	13,810,637	14,556,739	15,003,894
	光熱水費	1,217,733	1,419,982	1,447,135
	修繕費	328,588	4,363	117,840
	広告費			
	その他	4,225,721	3,978,540	3,606,184
	合計	19,582,679	19,959,624	20,175,053
	前年比		102%	101%
収支合計		857,592	-61,151	-584,912
収支合計前年比			-	-

3. 管理運営の内容

申請書での計画内容
(1) 児童館の施設、図書、遊具その他の施設を有効利用し、児童一人ひとりの健全な遊びや体力づくりを推進する。 (児童館健全育成の拠点としての目的を達成する。)
(2) 放課後児童健全育成事業の事業目的の達成を図る。(6項目)
(3) 子育て支援の充実を図る。(子育て相談の窓口を開設)
実際に実施した内容
・遊びを通して意欲や態度の形成を図るとともに自主性、社会性、創造性を培う運動遊びや感覚遊びの導入をした。 ・家庭や地域での子育て環境を整えるため「子育てコラム」「児童館だより」を発行したり、「子育て講演会」「親子教室」「子どもまつり」などを開催しその啓発活動に取り組んだ。
評価・課題・今後の方針など
「子どもの居場所」「子ども食堂」「地域づくり」など提唱され、地域の子どもは、地域の総力で育てようと“子育て文化”の復活再生が求められている。・文部科学省の家庭支援団体として認可されたのを機会に積極的に“子育て支援”の啓発活動を広めていきたいと思っている。(行政と一体化)

4. セルフモニタリング

- *優良 : 協定等の遵守に加えて、プラスアルファのサービス提供、利用者数の顕著な増加等の実績がある。
- *妥当 : 協定等を遵守し、サービス水準、利用者数等の目標を達成している。
- *課題あり : 協定等を遵守し、サービス水準、利用者数等の目標をほぼ達成しているが、一部に課題がある。
- *要改善 : 協定等の内容に重大な不履行がある、又は非常に不適切な管理運営が見られる。

(1) 施設による事業やサービス・利用者満足度の向上について

計画内容	職員の“声かけ運動”の実践や利用者満足度の向上
実施内容	・児童館の活動目的を達成するのには、利用者(子ども,保護者,家族)のニーズに応えなければなりません。また、苦情や相談にも対応しなければなりません。そのための窓口を開設したり、相談事業を実施し、利用者との信頼関係を深めています。また、声掛け運動を実施し、利用者との信頼関係を深めています。また、声かけ運動を実践し、対話をすすめる中でよりよい関係づくりを築く対応を積極的にすすめています。
評価項目	・適正な人員配置 ・案内等の対応と接遇 ・利用者の安全確保 ・苦情等への対応 ・アンケート実施や意見箱設置等 ・利用者のニーズを把握 ・利用者数 等
評価	優良:協定等の遵守に加えて、プラスアルファのサービス提供、利用者数の顕著な増加等の実績がある。
評価理由・課題等	優良＝協定書の遵守に加えて、プラスアルファのサービス提供

(2) 施設の管理について

計画内容	“子どもの健全育成”“子育て支援”“家庭支援”“地域づくり”の拠点として最も重要な市有施設である。施設の安全管理を徹底し、その有効利用に努めるとともに省エネルギー、バリアフリー化に努める。
実施内容	(1)毎月15日を安全点検の日と定め、施設・備品・遊具等の安全点検を実施した。(不具合、要修繕の箇所は、子ども課へ連絡。保全修理にあたる。 (2)児童館内外の環境美化に努め、清掃管理(フロアのモップ清掃、ワックスがけ)に努める。 (3)節電、節水などの省エネに努める。
評価項目	・建物保守管理 ・設備機器安全確認 ・管理記録 ・清掃、警備、衛生管理 ・省エネ、環境配慮 等
評価	妥当:協定等を遵守し、サービス水準、利用者数等の目標を達成している。
評価理由・課題等	経費削減のため、できる限りの省エネ・補修等を自前で取り組んでいるが、まだまだ不十分である。職員の意識の高揚をさらにすすめ施設の管理に努める。

(3) 収支状況について

計画内容	“児童福祉の向上” “子育て支援” の拠点としての事業を確立する。また、地域づくり支援センターとの共済事業を推進し、その啓発活動に取り組む。
実施内容	(1) “子育て支援活動” の広がりの中で、人員の確保や資金の調達に努める。 (2) 事業経費の収支改善に務め、子育て親子や児童の活動の充足を図る。
評価項目	・事業経費見直しによる収支改善努力 ・利用者増等による収支改善努力 ・指定管理者の経営状況 等
評価	課題あり : 協定等を遵守し、サービス水準、利用者数等の目標をほぼ達成しているが、一部に課題がある。
評価理由・課題等	早急に役員会を開き、収支決算の改善策を討議しその解消を図る。

(4) 総合評価

評価	妥当 : 協定等を遵守し、サービス水準、利用者数等の目標を達成している。
評価理由・課題等	(1) 国の児童福祉法並びに藤岡市児童館設置及び管理に関する条例の目的及び管理運営に関する基本事項をさらに精査し、一人ひとりの子どもの健全育成並びに子育て支援の拠点としての責務を迫る。